
平成30年 第3回定例会

美唄市議会会議録

平成30年9月3日 開会

平成30年9月21日 閉会

美 唄 市 議 会

平成30年第3回定例会

美唄市議会会議録目次

第1号（9月3日）

開会宣告	2
第1 会議録署名議員の指名	2
第2 会期決定の件	2
第3 諸般報告	2
第4 議長報告	2
第5 報告第16号 例月出納検査結果報告	3
第6 報告第17号 例月出納検査結果報告	3
第7 報告第18号 例月出納検査結果報告	3
第8 報告第19号 例月出納検査結果報告	3
第9 報告第20号 例月出納検査結果報告	3
第10 報告第21号 定期監査報告	3
第11 報告第22号 平成29年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率報告の件	3
第12 委員長報告	
1 陳情第2号 「市立美唄病院更新事業(建替え)計画」に関する陳情	3
第13 議案第47号 美唄市恩給条例廃止の件	4
第14 議案第48号 美唄市職員退職給与条例廃止の件	4
第15 議案第49号 美唄市へき地保育所条例の一部改正の件	4
第16 議案第50号 平成30年度美唄市一般会計補正予算（第3号）	5
第17 議案第51号 平成30年度美唄市国民健康保険会計補正予算（第2号）	5
第18 議案第52号 平成30年度美唄市介護保険会計補正予算（第1号）	5
第19 認定第1号 平成29年度美唄市一般会計決算認定の件	7
第20 認定第2号 平成29年度美唄市民バス会計決算認定の件	7
第21 認定第3号 平成29年度美唄市国民健康保険会計決算認定の件	7
第22 認定第4号 平成29年度美唄市下水道会計決算認定の件	7
第23 認定第5号 平成29年度美唄市介護保険会計決算認定の件	7
第24 認定第6号 平成29年度美唄市介護サービス事業会計決算認定の件	7

第25	認定第7号	平成29年度美唄市後期高齢者医療会計決算認定の件	…… 7
第26	認定第8号	平成29年度市立美唄病院事業会計決算認定の件	……… 7
第27	認定第9号	平成29年度美唄市水道事業会計決算認定の件	……… 7
第28	認定第10号	平成29年度美唄市工業用水道事業会計決算認定の件	…… 7
散会宣告			……… 8

第2号（9月10日）

開議宣告	………	10
第1	会議録署名議員の指名	……… 11
第2	市政報告	……… 11
第3	会期中の休会日の変更の件	……… 12
第4	一般質問	……… 12
	○松山教宗議員	……… 12
	1 協働のまちづくりについて	
	（1）まちづくり基本条例について	
	① 基本原則である市民主体のまちづくり、情報の共有、協働のまちづくりの考え方について	
	② 市民が「計画等の策定段階から参画し、議論が活性化・成熟するための手段」について	
	2 環境行政について	
	（1）ペット環境の現状と今後の考え方について	
	① 本市における保有状況について	
	② ペットに関する周辺環境について	
	③ 災害や避難時対応、飼主の死後の対応など対策状況について	
	④ 各公園利用状況並びに利用ルールや苦情など今後の対策について	
	⑤ 条例制定の考え方について	
	3 教育行政について	
	（1）道立美唄尚栄高等学校の現状と課題、今後の考え方について	
	① 現状と課題について	
	② 今後の考え方について	
	○吉岡建二郎議員	……… 23
	1 3月9日の災害について	

- (1) 南一の沢川で発生した災害について
 - ① 本年6月の第2回定例会以後の対応について
 - ② 新たな調査について
 - ③ 道の土砂災害危険箇所図について
- 2 住宅政策について
 - (1) 市営住宅について
 - ① 市営住宅の用途廃止について
 - ② 市営住宅の新設について
- 3 青年支援について
 - (1) 青年の人口について
 - ① 推移について
 - (2) 青年への支援について
 - ① 現在行っている青年への支援について
 - ② 今後計画している取り組みについて
- 谷村知重議員 31
 - 1 町内会組織について
 - (1) 町内会・自治会組織の状況について
 - ① 加入率と町内会等が抱える問題について
 - ② 行政との関わりについて
 - 2 各種基金の活用について
 - (1) ふるさと納税に関わる基金の状況及び基金運用のプロセスについて
 - (2) 農業振興基金及び青少年育成基金の活用の考え方について
 - 3 スポーツ振興について
 - (1) 市内スポーツ施設の利用状況について
 - (2) 合宿や各種練習会の誘致について
- 森川 明議員 38
 - 1 農業行政について
 - (1) T P P 11 について

離脱した米国を除く11カ国による環太平洋連携協定(T P P 11)が承認されたが、審議時間が衆議院、参議院で47時間にとどまり、平成28年特別委員会を設置した130時間の4割にも満たず、強行採決を行う等、拙速さが際立ち、国民の不安は払拭されていない。

また、米国の離脱にもかかわらず、乳製品の低関税輸入枠など、

米国の求めに応じ譲歩した関税分野が修正もできず、答弁には納得できない。

T P P 11 の発効には、6 カ国以上が国内手続きを終えることが必要で、60 日後発効となると、来年早々になる見込みとなる。

首相は「不安を持つ人がいるのは承知しているが、農家の体質強化などの対策を講じ、生産量は維持される」と答弁したものの、具体的な影響については答えていない。

T P P では、市長会をはじめ農業団体、関係機関が反対運動を展開したが、今回も内容と情報があまり明らかにされない状況である。

次の点を伺う。

- ① T P P 11 の成立は、安い輸入農産物が増える等、農業を守る対策は万全とはいえない。どのように市長は捉えているのか
- ② 全道市長会の動きについて
- ③ 市の農業への影響力について

2 福祉行政について

(1) 子どもの貧困について

道の平成30年5月の「居場所づくり手引き」によると、日本全体で18歳未満の子ども7人に1人が標準的な所得の半分、1年間で一人122万円を下回り、貧困率は13.9%、ひとり親家庭の貧困率が50.8%にもなっている。

このような状況下で、食事や居場所を提供する「子ども食堂」、「子どもの学習の場」が取り組まれ、地域による支援の輪が広まっており、「子ども食堂」は平成30年1月現在、全国で2,000カ所を突破し、全道では37市町81カ所、空知管内は、夕張、美唄、新十津川、浦臼の4カ所に設置されている。札幌では、対策を考える特化した専門部署を設けることとなった。実態調査では、札幌より他の自治体の方が厳しい状況にあるとされている。

市の現状と対策等を伺いたい。

- ① 道公表では「子ども食堂」が市に1カ所設置となっており、その実態
- ② 管内の児童相談所、児童家庭支援センターとの連携状況、相談数
- ③ 市の今後の対策について

3 地域、教育行政について

(1) 道立林業大学校について

道立林業大学校の基本構想が、道から7月中旬に発表された。内容は、旭川市に中核拠点とする本部機能を置き、美唄市、芦別市、上川管内下川町の3カ所の講義拠点を設け、基礎実習は上川、オホーツク、十勝の3管内で行うとのことで、誘致に手を挙げた各地域どちらにも顔が立つ感じで、内容もわかりづらい。

講義拠点となる市の状況を伺いたい。

- ① 短期間が予想される講義拠点、年間何カ月位の滞在となるのか
- ② 教室や寄宿舎としての活用を願う閉校する峰延中学校は、分校として位置付けが可能なのか
- ③ 林業試験場には研修室がある。講義拠点として考えているのではないか
- ④ 結果として、本部機能が最後に手を挙げた旭川市となった点、予想外である。林産試験場内に大学を新設することとなるのか

4 地域、観光行政について

(1) シラカバ「ゴマダラカミキリ」食害被害について

空知、石狩管内の防風林や街路樹のシラカバで、ゴマダラカミキリムシによる枯死、倒木被害が広がっているという。

市の観光資源としてPRしている道道月形峰延線（樺戸道路）が特にひどく、私の近くであり、現場を見たがひどい状況で、早急な対策が必要である。

このままでは全滅の危機で、植え替えても復元には長期間かかることが予想される。

次の点を伺う。

- ① 市有林であるが、道に景観維持のため、防除対策等、要請をすべき
- ② 林業試験場の調査をどのように受け止めるか
- ③ 発生の原因は地球温暖化なのか
- ④ 市の実態調査の結果と対策について

5 教育行政について

(1) プログラミング授業について

子どもの思考力の育成を目的に、文科省は本年3月に「プログ

ラミング教育」の基本的な考えを示した。内容は、2年後に小学校、3年後に中学校で必修化されることとなっている。

この件について、道内ではコンピュータの仕組みを学ぶ授業が増えているとのことで、予算面、民間企業の講師派遣、機材の貸与等、課題も多く、地域ごとの差が生じることが考えられる。

次の点を伺う。

- ① プログラミング教育の主旨と内容、市の取り組み状況
- ② どの教科で何時間位の設定になるのか
- ③ 教員にはとまどいもある。研修の計画等
- ④ 予算面は道教育委員会の負担か

(2) ICT活用について

働き方改革の一環で、教員の負担を軽減するシステムとして、電子黒板、各教室にタブレット端末、無線式情報投影機、デジタル教科書等、道教育委員会の指示により市町村の判断で全学校で取り進められることとなり、膨大な費用をかけてなぜ急ぐのか理解しがたい。

教員の負担も多く、果たして業務支援となり得るのか疑問が残る。

次の点を伺う。

- ① 実施計画は何年度からか。また、市の総予算額は
- ② 機器をはじめ教員の研修（旅費）等は道からの助成金か
- ③ 統合を検討中の南美唄小、南美唄中の取り扱いは
- ④ インターネットの情報セキュリティ管理は危険を伴う。システム管理は各学校で行い、民間会社にはさせないようにすべきではないか
- ⑤ 不具合がもし生じた場合、早急な対応が可能なのか

(3) ブロック塀の安全確認状況について

大阪北部地震でブロック塀が倒壊し、小学生が命を落とした。直ちに文科省は、全国の各学校に対し安全状況調査を通達し、各教育委員会で実施している。岩見沢市教育委員会は、倒壊のおそれありが97か所と発表した。

市内も所有者が不明の空き地、空き家の塀も多く、危険であり、広報メロディー9月号で、市民に点検、改善要請がされている。

調査の結果を踏まえ、次の点を伺う。

- ① 危険な塀の状況。何か所か
- ② 市民から届いた8月末までの意見等の数
- ③ 塀に関する高さ等調査基準
- ④ 助成や補助を含めた今後の対策

○金子義彦議員 52

1 農業行政について

(1) 平成30年産主要農作物の生育、並びに作況について

- ① 水稲、小麦、大豆、玉ねぎの状況について

(2) 市内4排水機場の稼働状況について

- ① 本年7月の大雨時の稼働状況について

2 林業行政について

(1) 森林環境税（仮称）、及び森林環境譲与税（仮称）について

- ① 概要、並びに活用について

3 市長選挙について

(1) 平成31年実施の市長選挙出馬について

- ① 選挙公約の取り組みについて
- ② 市長選挙出馬について

4 教育行政について

(1) 教育のICT化について

- ① 児童・生徒の授業におけるICT化の他市の取り組みと美唄の現状について
- ② 教職員業務のICT化について

延会宣告 59

第3号（9月11日）

開議宣告 61

第1 会議録署名議員の指名 61

第2 一般質問 61

○川上美樹議員 62

1 保健行政について

(1) 医療費適正化計画について

- ① 国保加入者の医療費について
- ② 重複受診・頻回受診について

- ③ 後発医薬品の推進について
 - ④ 特定健診・特定保健指導について
 - 2 福祉行政について
 - (1) 子育て支援について
 - ① 結婚の希望を叶える支援について
 - ② 出生数の状況について
 - ③ 保育所入所待ち児童の状況について
 - 3 教育行政について
 - (1) 幼稚園における特別支援教育の受入体制について
 - (2) 幼保一元化について
 - ① 幼保一元化の必要性について
 - ② 今後の本市の考え方について
- 吉岡文子議員……………67
- 1 障がい者の雇用について
 - (1) 本市の現状について
 - ① 障がい者の雇用について
 - 2 道路整備について
 - (1) 街路樹について
 - ① 管理する街路樹の種類と本数について、選定における方針について
 - (2) 市道の整備について
 - ① 市道の舗装率について
 - ② 春先に使用した土のうの取り扱いについて
 - ③ 町内会等からの要望について
 - 3 教育行政について
 - (1) 道徳教科書展示について
 - ① 道徳教科書展示での市民の反応について
 - ② 選定にむけた今後のスケジュールと市民への結果公表について
 - (2) 性的マイノリティーへの理解について
- 本郷幸治議員……………74
- 1 高齢福祉行政について
 - (1) 「フレイル」予防について
 - ① 過去3年間の前期・後期高齢者人口の推移について

- ② 過去3年間の前期・後期高齢者の要支援・要介護認定者数の推移について
- ③ 介護予防を目的とした「貯筋体操」に参加している延べ人数について
- ④ 「フレイル」予防について

2 教育行政について

- (1) 学校での心肺蘇生教育の普及推進及び突然死ゼロを目指した危機管理体制の整備について
 - ① 児童生徒、教職員に対する心肺蘇生とAEDに関する教育を普及推進するとともに、学校での危機管理体制を拡充し、児童生徒の命を守るための安全な学校環境を構築することは喫緊の課題と考えるが、教育長の所見について
 - ② 本市の小中学校における児童生徒への心肺蘇生教育の現状と今後の方向性について
 - ③ 本市の小中学校におけるAEDの設置状況について
 - ④ 教職員へのAED講習の実施状況など具体的な取り組みについて

○山崎一広議員78

1 財政問題について

- (1) 普通交付税について
 - ① 本市に及ぼす影響について
 - ② 今後の見通しについて

2 企画行政について

- (1) トマーレびばいについて
 - ① 今日までの実績について
 - ② 現状の課題と今後の対応策について

3 あるべき地域医療の姿と市立美唄病院の建替えについて

- (1) 本市の地域医療の姿について
- (2) 市民説明について
 - ① 説明会等における市民意見について
 - ② 市民意識は変わったのか
 - ③ 基本設計の今後の考え方について

4 教育行政について

- (1) 彫刻作品の現状について

- ① 立坑前に設置の経過について
- ② 現状の寄託作品、寄贈作品は何点あるのか
- ③ 美術館化とどのように結びつけていくのか
- ④ 設置時に道の許可は得たのか、また、観光ビジョンとの関わりは

散会宣告	88
------	----

第4号（9月21日）

開議宣告	91
第1 会議録署名議員の指名	91
第2 委員長報告	91
1 議案第47号 美唄市恩給条例廃止の件（総務・文教）	91
2 議案第48号 美唄市職員退職給与条例廃止の件（総務・文教）	91
3 議案第49号 美唄市へき地保育所条例の一部改正の件（産業・厚生）	92
4 議案第50号 平成30年度美唄市一般会計補正予算（第3号）（予算審査特別）	92
5 議案第51号 平成30年度美唄市国民健康保険会計補正予算（第2号）（予算審査特別）	92
6 議案第52号 平成30年度美唄市介護保険会計補正予算（第1号）（予算審査特別）	92
7 認定第1号 平成29年度美唄市一般会計決算認定の件（決算審査特別）	93
8 認定第2号 平成29年度美唄市民バス会計決算認定の件（決算審査特別）	93
9 認定第3号 平成29年度美唄市国民健康保険会計決算認定の件（決算審査特別）	93
10 認定第4号 平成29年度美唄市下水道会計決算認定の件（決算審査特別）	93
11 認定第5号 平成29年度美唄市介護保険会計決算認定の件（決算審査特別）	93
12 認定第6号 平成29年度美唄市介護サービス事業会計決算認定の件（決算審査特別）	93

13	認定第7号	平成29年度美唄市後期高齢者医療会計決算認定の件（決算審査特別）	93
14	認定第8号	平成29年度市立美唄病院事業会計決算認定の件（決算審査特別）	93
15	認定第9号	平成29年度美唄市水道事業会計決算認定の件（決算審査特別）	93
16	認定第10号	平成29年度美唄市工業用水道事業会計決算認定の件（決算審査特別）	93
第3	意見書案第1号	林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書	103
第4	意見書案第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書	104
第5	意見書案第3号	平成30年度北海道最低賃金改正等に関する意見書	104
第6	意見書案第4号	市町村管理河川維持改修費への国庫補助を求める意見書	105
	閉会宣告		106